

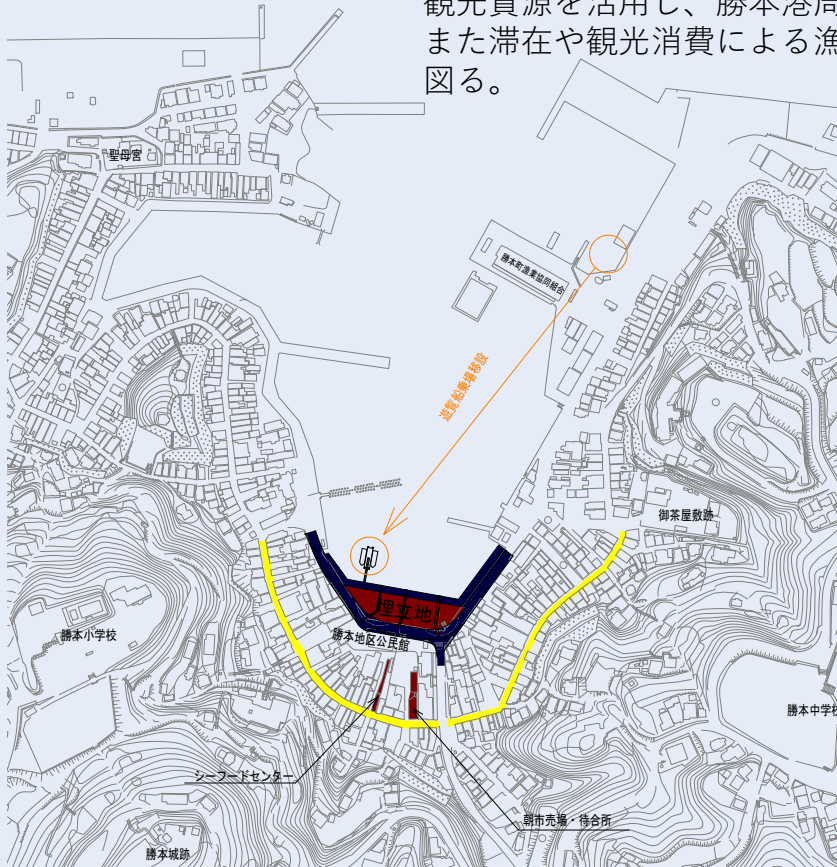
概要

- 勝本港において、勝本町漁協が海業として取り組んでいる辰ノ島遊覧船事業は年間2万人を超える集客力を有している。しかしながら、乗場が商店街や朝市売場などの商業エリアと離れているため、相乗効果による大きな観光消費に繋がっていない。
- 過疎対策事業債を活用し、勝本港の一部を埋め立て、遊覧船乗場を移設する。
- 地域未来交付金を活用し、埋立地に拠点施設と駐車場を整備し、既存の朝市売場等を改修するとともに、周辺商店街や観光資源を最大限に活用した魅力的かつ持続可能な地域産業の創出を図る。



海業の取組概要

整備を進めている埋立地を中核とし、商店街、朝市や史跡等の観光資源を活用し、勝本港周辺地域での交流や賑わいの創出、また滞在や観光消費による漁業者の所得向上と地域の活性化を図る。



《勝本港埋立地の現況》



《無人島「辰の島」と遊覧船》



協力体制

勝本浦部活性化推進協議会を組織  
 (構成員) 勝本町漁業協同組合  
 壱岐市商工会  
 勝本浦まちづくり協議会  
 勝本浦部連合公民館 等  
 (オブザーバー) 長崎県  
 壱岐市

スケジュール

令和8年度 埋立工事完了（舗装除く）、  
 拠点施設の設計、既存施設の  
 改修設計  
 令和9年度 拠点施設建設及び周辺舗装  
 令和10年度 拠点施設オープン、周辺既存  
 施設の改修  
 令和11年度 周辺既存施設のリニューアル  
 オープン